

航空機廃棄部品を活用したアップサイクル商品を、横浜高島屋で限定販売
～今回は金属加工会社との共同企画商品の販売やお名前刻印サービスも実施～

株式会社JALエンジニアリング(東京都大田区、社長:濱本 隆士、以下「JALEC」)は、「空を飛んだ そのあと」をテーマに航空機廃棄部品を活用したアップサイクル商品の販売を2022年より毎年行っています。第4弾となる今年も、新たな商品をラインナップに加え、2025年7月30日(水)から期間限定で横浜高島屋にて販売します。

本物の航空機部品ならではの質感、整備士のアイデアと技が光る商品に加えて、精密機械部品において高い加工精度を誇る株式会社駒井工作所に製作いただいた商品の販売や、特定の商品をお買い上げいただいた方にその場でお名前を刻印するサービスも日時限定で行います。



【販売概要】

場所： 横浜高島屋 6階紳士雑貨イベントスペース
 期間： 2025年7月30日(水)～8月12日(火) ※最終日午後5時閉場
 内容： 航空機廃材を活用した商品の販売 ※売り切れ次第終了

【販売商品紹介】 ※ここでは一部商品のみをご紹介します。店頭にはその他の商品もご用意しております。



1. FUSELAGE SKIN TAG

退役したボーイング777-200型機(JA772J)の胴体外板を切り出し、記念品としてキーホルダーにしました。切り出された位置によっては、胴体にペイントされている文字(JAPAN AIRLINES)の一部が含まれ、一つひとつ色合いが異なります。



2. ミニチュアライフベスト

ライフベスト(救命胴衣)をそのまま小型化したようなミニチュアキーホルダーです。素材には、定期交換のため未使用の状態航空機から取り下ろした本物のライフベストを使用しています。オリジナルデザインをぜひお楽しみください。



3. シートカバーボディバッグ

国内線エコノミークラスのシートカバーを使用したボディバッグです。素材はオーストリアで開発された航空機専用のレザーで、航空機の客室部品に求められる耐火性や強度はそのままに、従来のレザーより約40%軽量化されています。日常使いや旅行にも最適です。



4. シートカバースツール

ボーイング777型機の国内線で使用されていたファーストクラス、クラスJ、エコノミークラスのシートカバーを座面に用いました。それぞれの革の本物の質感をぜひお楽しみください。

※ファーストクラス:5脚、クラスJ:5脚、エコノミークラス:20脚

【ジュラルミン端材を活用した新商品】

「メタルカードウォレット」は、精密機械部品において1/1000mm単位での高い加工精度を誇る株式会社駒井工作所に製作いただきました。カードサイズに削り出したジュラルミンにゴムバンドでカードや紙幣を挟む仕様となっており、電磁波を通さないジュラルミン製のため、非接触型スキミングから情報を守ることができます。また、付属の磁気干渉防止シートを利用することで、カードを収納したまま電子決済が可能となっています。



メタルカードウォレット(ジュラルミン)
限定20個

本商品は2層構造になっており、下から1層目にはアルミニウムの中でも、強度の高いジュラルミンに赤色のアルマイト加工を施しています。2層目には主に航空機の胴体部分の修理に使われる、ジュラルミンよりもさらに強度の高い超ジュラルミンの端材を使用し、エアバスA350-900型機の機影を削りました。

【お名前刻印サービス】

場所：横浜高島屋 6階紳士雑貨イベントスペース

期間：2025年8月2日(土), 3日(日) 午前10時～正午、午後1時～午後4時

対象：キャビンウィンドウゴルフネームタグ、キャビンウィンドウネームタグのいずれかをご購入された方

内容：JALエンジニアリングの整備士がその場でお客さまのお名前を刻印いたします。



キャビンウィンドウゴルフネームタグ



キャビンウィンドウネームタグ

【おしごと体験イベント】

場所：横浜高島屋 6階紳士雑貨イベントスペース

期間：2025年8月9日(土)

午前11時~/午後1時~/2時~/3時~

各回30分、1回あたり3名さま

対象：小学4~6年生

内容：「航空整備士のおしごとを体験してみよう！」

JALエンジニアリングの整備士と一緒に、どのように航空機を点検しているのかその一部を体験いただけます。

※お子様には整備士の制服の貸し出しがございます。



URL：<https://www.takashimaya.co.jp/yokohama/2025oshigototaiken/>

※ご好評につき、予約受付は終了いたしました。

JALグループでは、2021年10月より、廃棄される航空機部品を活用し、新たな価値を生み出すアップサイクル商品の開発・販売に取り組んでいます。この活動を通じて、廃棄物削減を実現するとともに空の旅を身近に感じていただける商品を販売してきました。ライフベストやシートカバーの廃材を活用したポーチやバッグ、アーティスト作品をエンジン部品に転写したアート、ホテルでのコンセプトルームの開発など、多岐にわたる活用方法を展開しています。

今年も「空を飛んだ そのあと」をテーマに横浜高島屋との協力を継続し、航空機廃棄部品にさらなる付加価値を加えた商品をお届けします。

JALECと横浜高島屋は、今後も廃棄部品の新たな活用方法を探るとともに、思い出に残る特別な一品をお客さまに提供してまいります。

以上